



84112-XNK -KOSO CR-V UPPER WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

[適合車種] CR-V DBA-RW1・2
CR-V HYBRID 6AA-RT5・6

[色記号]	無限色	ホンダ色記号	色名
PZ		NH883P	プラチナホワイト・パール
CB		NH731P	クリスタルブラック・パール
ZZ		-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 商品業務課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

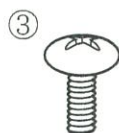
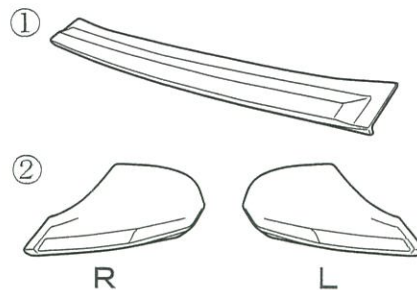
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. アッパー ウイングが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。アッパー ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センターピース	1
②	サイドピース (R/L)	各 1
③	ボルト	4
④	クッションテープ	1
⑤	型紙 a、b	取付・取扱説明書内



型紙
a、b

未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑥	ステッカー	1

⑥ 無限 MUGEN

【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6、φ8 ・カッター
- ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・キリ ・マスキングテープ

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

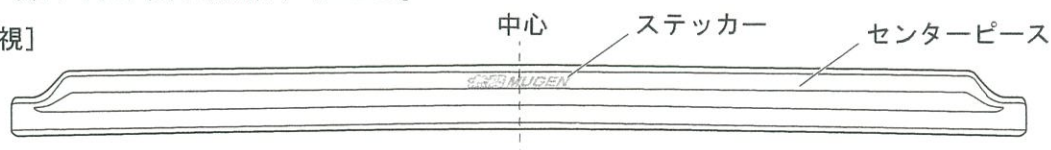
推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【未塗装品】

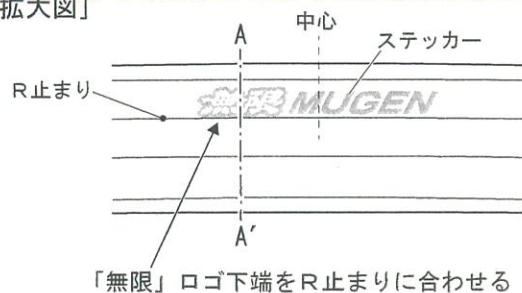
※塗装済み品の場合はP3の「I. 取付準備」から始めて下さい。

- ①クリア塗装前に下図に従い、センターピース中央にステッカーを貼り付ける。
その際、貼り付け面を脱脂すること。

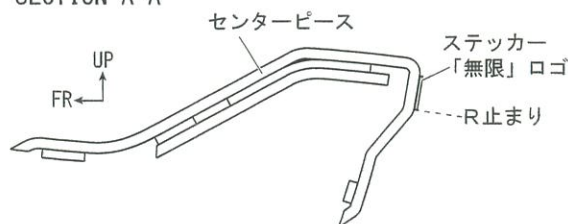
〔後面視〕



〔拡大図〕



SECTION A-A'



- ②センターピースをクリア塗装する。

I. 取付準備

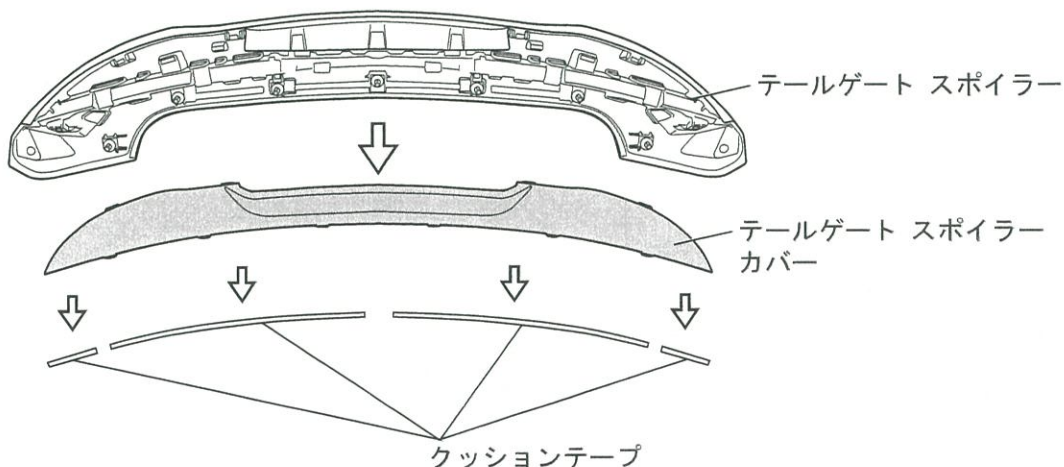
- 《注意》・ アッパー ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・ 作業は左右同様にを行うこと。

①車両からテールゲート スポイラーを取り外す。(サービスマニュアル参照)

②テールゲート スポイラー下面のテールゲート スポイラー カバーを取り外す。

(サービスマニュアル参照)

※その際にテールゲート スポイラーとテールゲート スポイラー カバーの境目に貼ってあるクッションテープを剥がし、貼り付け面に残っている糊を剥がしておく。



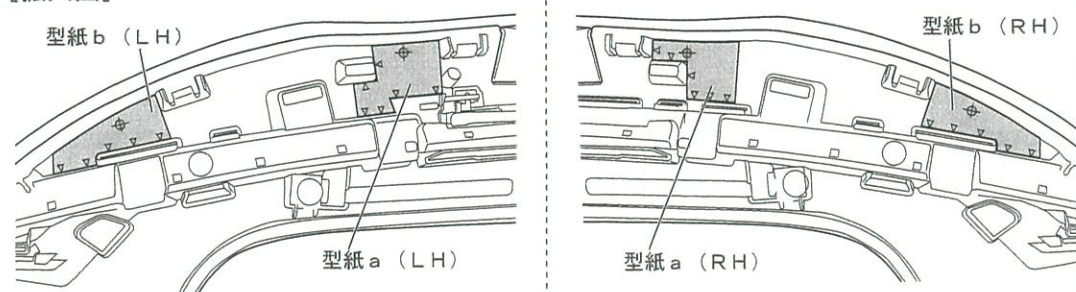
③型紙 a、b を使用し、テールゲート スポイラーに $\phi 8$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 6 \rightarrow \phi 8$) の穴を開ける。
穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△(4)

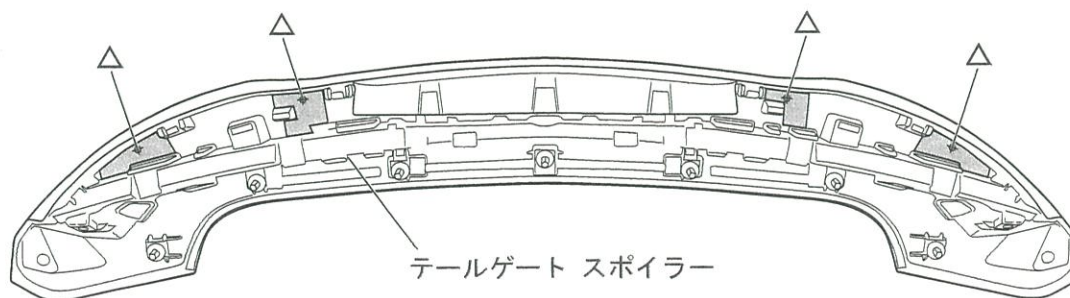


ドリル
 $\phi 3 \rightarrow \phi 6 \rightarrow \phi 8$

【拡大図】



※型紙の△を形状に合わせる



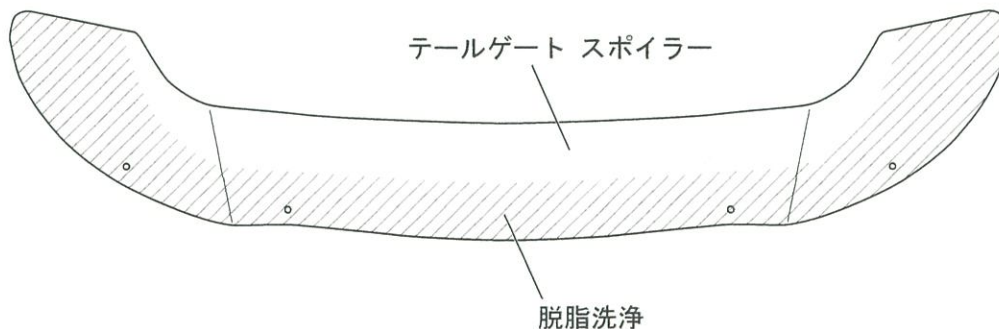
II. アッパー ウイングの取付

《注意》・アッパー ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

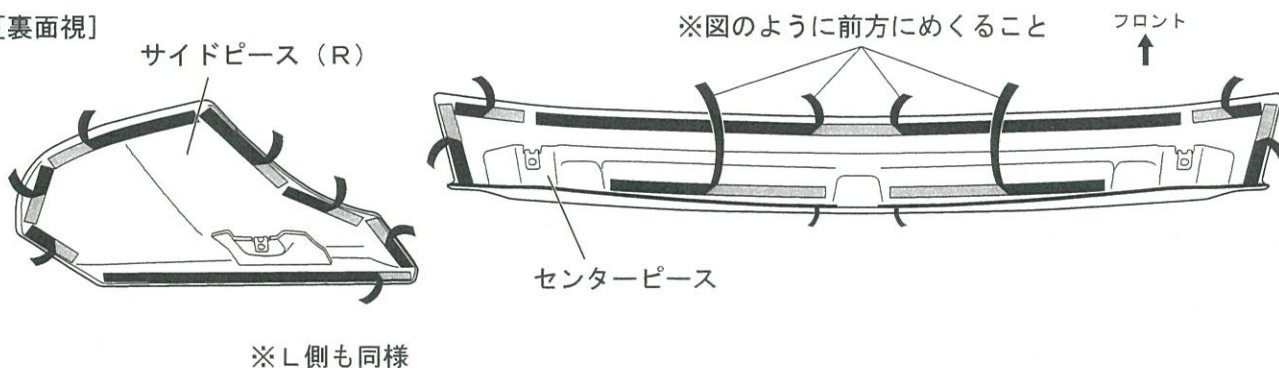
①テールゲートスポイラーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

〔上面視〕



②センターピースおよびサイドピースの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。

〔裏面視〕

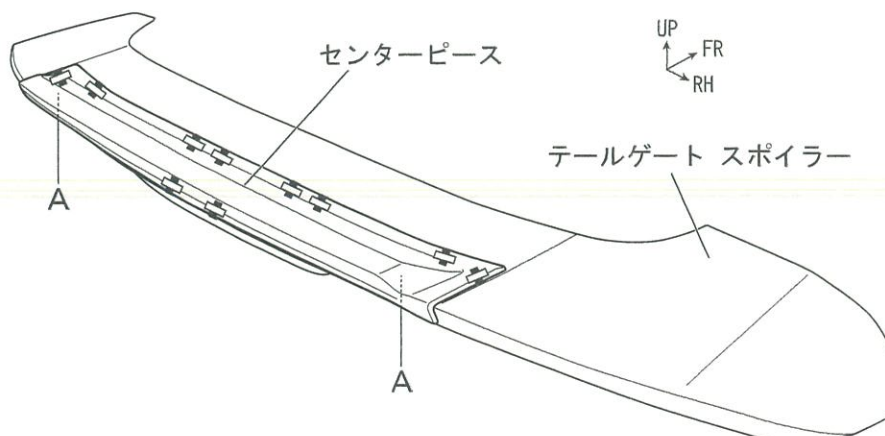


③センターピースをテールゲート スポイラーに仮当てし、ボルト (A) で仮固定する。

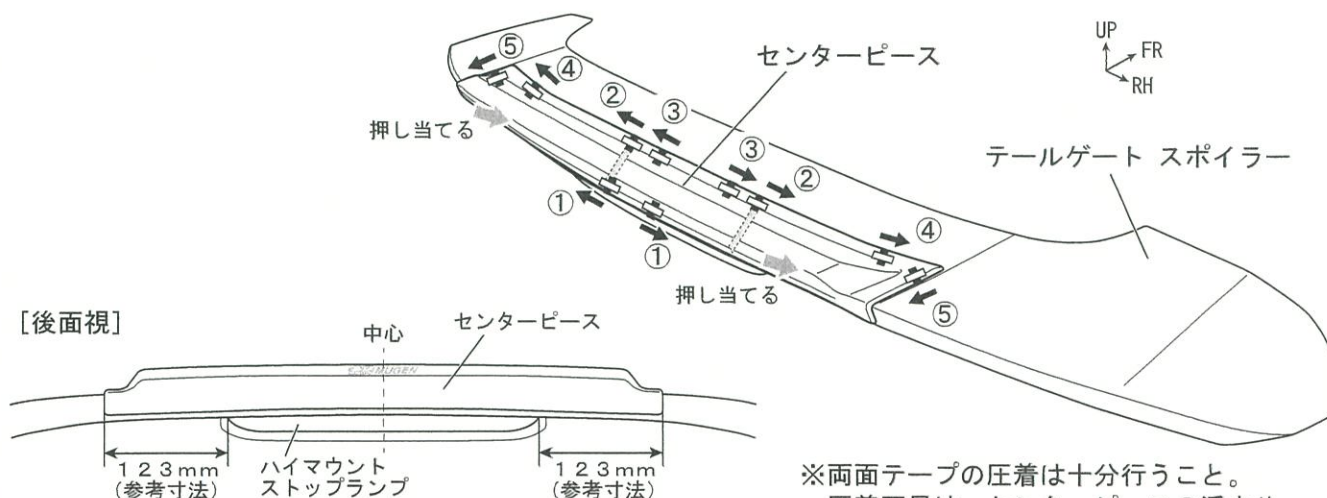
A (2)



ボルト



④取り付け位置（下図〔後面視〕参照）を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、センターピースの浮きや剥がれの原因となります。

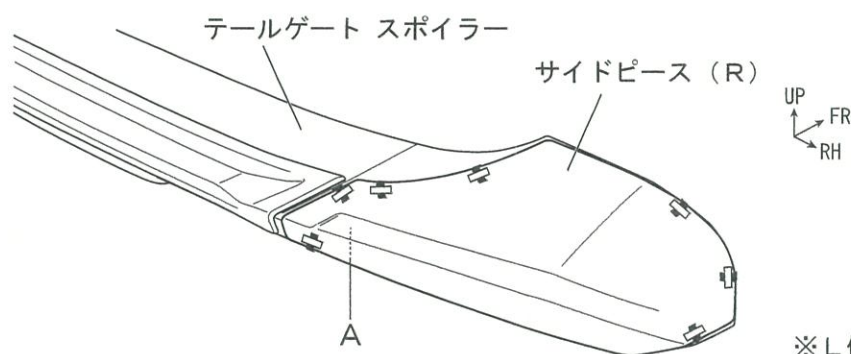
※ハイマウントストップランプレンズ面角部とセンターピース外側端末の距離を左右均等にする。

⑤サイドピースをテールゲート スポイラーに仮当てし、ボルト（A）で仮固定する。

A (2)

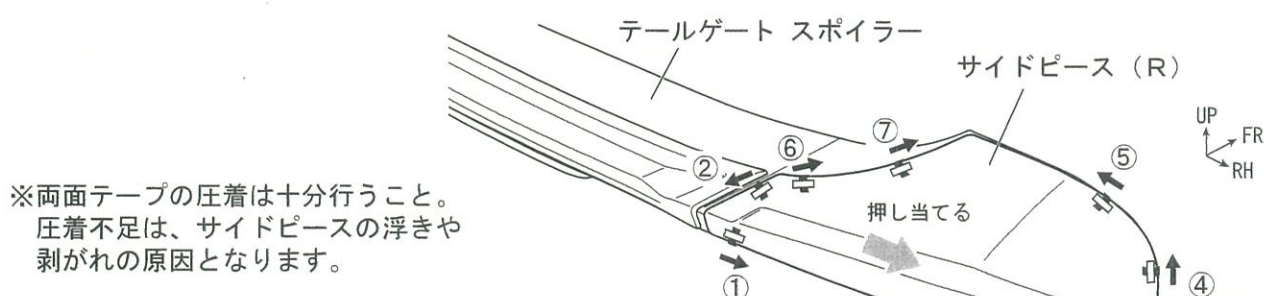


ボルト

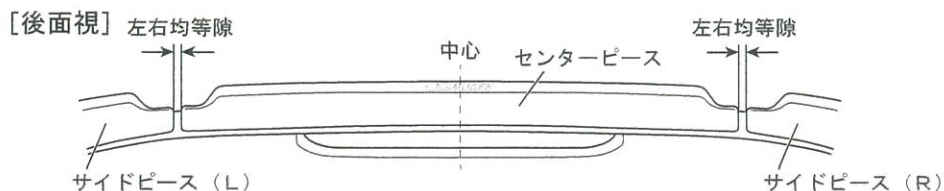


※L側も同様

⑥取り付け位置（下図〔後面視〕参照）を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、サイドピースの浮きや剥がれの原因となります。



※センターピース外側端末とサイドピース内側端末の隙を左右均等にする。

※L側も同様

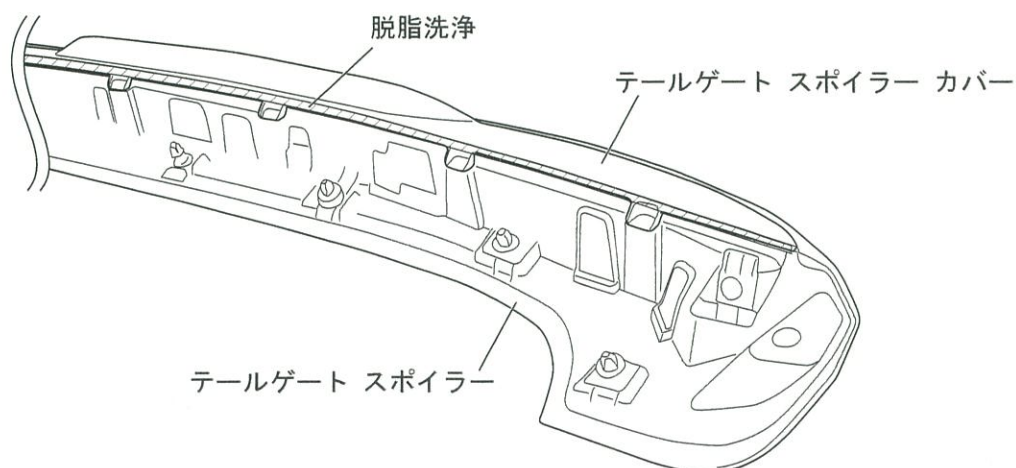
注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

⑦ボルト（A）を本締めする。

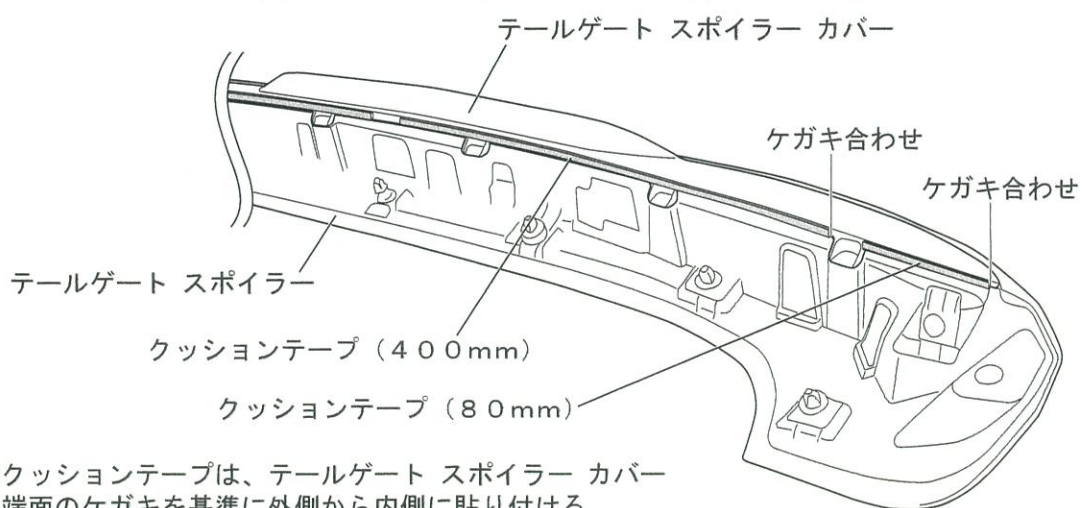
⑧テールゲート スポイラー下面にテールゲート スポイラー カバーを取り付ける。
（サービスマニュアル参照）

⑨テールゲート スポイラーとテールゲート スポイラー カバーの組付け面（下図斜線部）を
イソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



※L側も同様

⑩テールゲート スポイラーとテールゲート スポイラー カバーの組付け面にクッションテープを400mm×2本、80mm×2本にカットして貼り付ける。



※クッションテープは、テールゲート スポイラー カバー
端面のケガキを基準に外側から内側に貼り付ける。

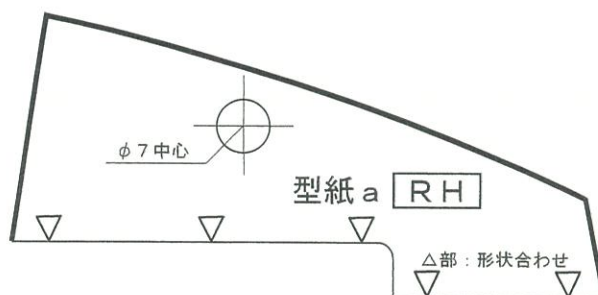
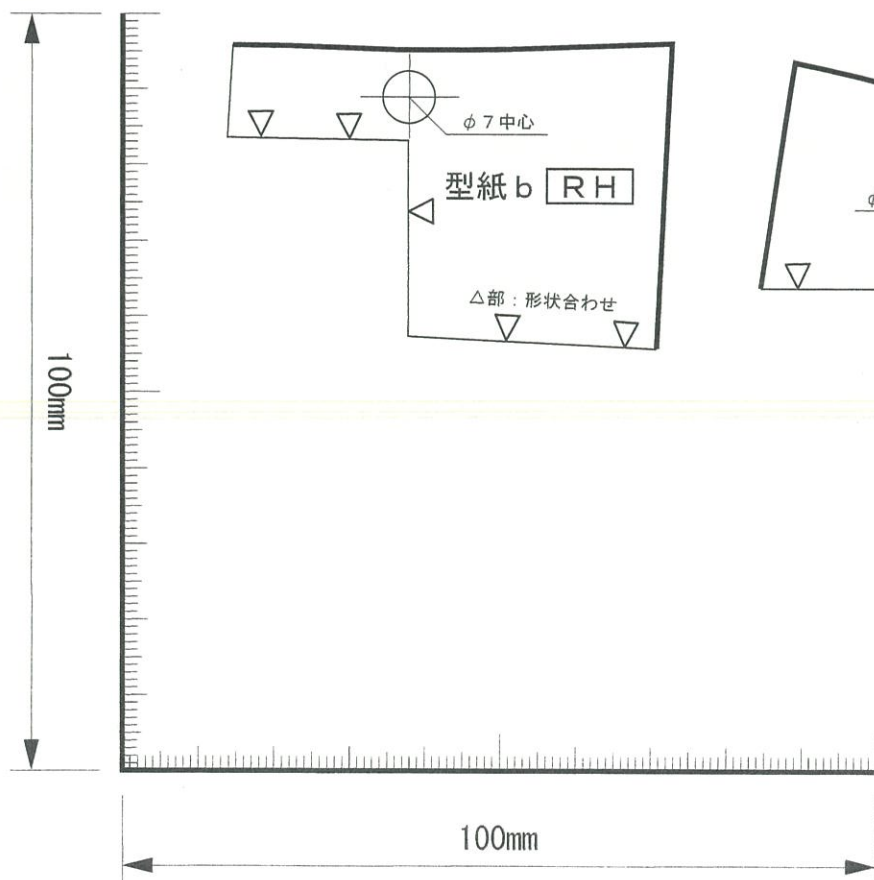
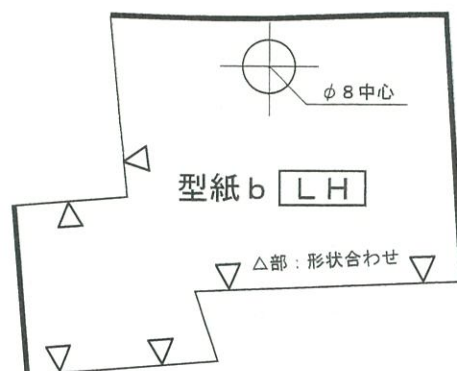
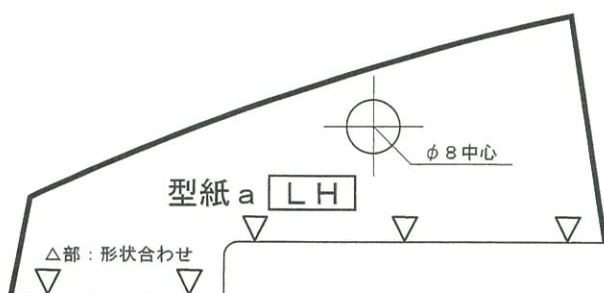
※L側も同様

⑪テールゲート スポイラーを車両に取り付ける。（サービスマニュアル参照）

⑫各部の取り付けが完全か確認する。

8 4 1 1 2-XNK -K O S O アッパー ウイング 穴開け用型紙

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



SCALE 1/1

2018.11.9